

## 1. 会社概要について

会 社 名：株式会社 ちえぶくろ  
本 件 担 当 者：船越 裕勝  
住 所：〒006-0003 札幌市手稲区西宮の沢 3 条 2 丁目 1 - 5  
T E L：011-663-4000  
U R L：<http://www.chiebukuro.jp/>  
設 立 年 月 日：2001年7月13日  
資本金(百万円)：10百万円  
従 業 員 数：9 名(役員含)  
事 業 内 容：WEBサイト企画・設計・構築・管理運営  
WEBアプリケーション開発  
WEBコンサルティング  
インターネット広告代理店事業  
ASP・SaaSプロモーション  
ホスティングサービス等

## 2. アライアンスビジネス交流会発表内容

プレゼンテーションする製品・サービスの分類

- ・ASPプロモーション事業 共同研究、FC展開

プレゼンテーションする製品・サービス名

- ・オンラインショップを販促する消費者向けWEBサイトのASPサービス提供  
(仮称)北海道いんぷお 北海道物産・通販口コミランキング

プレゼンテーションテーマ

地域にこだわり、価格だけでなく産地、生産者、店舗のおもてなしを消費者が評価することで、地方と都市部をつなぐ。消費者目線で選ぶ口コミによるランキングサイトをASPサービスで提供。この仕組みを用いて全国の地方のオンラインショップにさらにサービスを全国レベルにあげ、ぜひ、地方のオンラインショップを応援することを共にできる企業と提携を結びたい。

プレゼンテーション概要

インターネットオンラインショップの数は、急速に増えており、そのサービスの質はさまざまであり、多様な情報が氾濫している。特にメーカーが直接販売するに至っては、ものの質が良いにせよ、サービスの質が悪いことも少なくないのが現状である。

そこで、オンラインショップの今後の消費者向けサービスにおいて、サービスの質を的確に上げていくコンサルティングの必要性が発生したり、またその体制整備が必要であると考え。それを地元オンラインショップの経営者に啓蒙していくためにも、サービスを利用し消費者動向を理解していただきやすい状況を作りだし、消費者の目線で、それを価格だけでなく評価されるという仕組みが必要なると思われる。本来の素晴らしい製品、それをサービスも充実することができれば、首都圏を中心とした関東、関西、東海地方の人たちに、ダイレクトにお届けできることを伝えていくことができるようになるのである。そこで、本ASPサービスのような、地方から発信する情報を応援する仕組みが必要なるのである。

そこで、私たちが、ASPサービスを通じて良質なオンラインショップの運営支援を行うことにより、地方でのビジネスチャンスを広げる役割を担いたいと考えている。特に、食に対してのこだわりや意識が高くなる中、インターネットで食を販売するオンラインショップを地方が

らの情報発信する仕組みとして実現したい。

プレゼンテーションの目的（ご希望の提携の優先順位 1~4 を〔 〕内にご記入ください）

〔 1 〕	〔 2 〕	〔 4 〕	〔 3 〕
販売提携	技術提携	資本提携	その他提携

< 提携の具体的な内容 >

- ・北海道だけでなく、地方でがんばっているオンラインショップを応援したいという思いに共感していただける企業様との連携。
- ・全国さまざまな地方の地元オンラインショップが販売している商品・サービスを、露出度を高め効果的に消費者へ伝えていきたい。また、ASP サービスを用いた F C 展開の手法についても技術提携したい。また、都市部ではこのような地域活動を活性化させることに、どのような課題や問題を感じるか、今回意見をいただきたい。

アライアンス対象の相手企業のメリット

現在まで弊社では地域を中心としたさまざまなサービスを立ち上げ、地域に根付いた情報提供サービスを模索してきた。また、「北海道」という地にこだわり、オンラインショップや企業の W E B サイトを構築・運営・管理してきた。この弊社の 9 年の成功と失敗のノウハウ、経験値こそ、これからアライアンスを組む企業の、必ずやメリットになることと確信している。

これからの時代におけるインターネットの課題として、地方の特徴のあるオンラインショップで販売される商品を、どのように都市部に伝えることができるかが課題となることは何度も述べてきた。地域の活性化を起こす 1 つの手法として、地方を中心とした本サービスをうまく利用することにより、飛び道具であるインターネット回線がその距離を縮め、その一躍を担っていきたいと考える。

今まで情報の流通は中央から地方へというのが中心であったが、“食の現場”である地域からの情報を都市部の消費者まで伝えるために、情報提供手段として ASP サービスを必要とする企業とアライアンスを組むことによって、各地方の様々な企業にとってもメリットになると考える。